

\*\*\*\*\*

## 「メ〜テレ秋まつり 2018」で 「8K から 4K へのライブ切り出し」及び 「8K 伝送実験」を公開デモンストレーション

\*\*\*\*\*

メ〜テレ（名古屋テレビ放送）は、9月29日（土）・30日（日）の2日間、名古屋市中区の久屋大通公園一帯で開催する「メ〜テレ秋まつり 2018」において、「8K から 4K へのライブ切り出しによる映像制作」、「8K 伝送実験」の公開デモンストレーションを行います。

放送を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中、メ〜テレは「次世代放送の先進局」を目指し、かねてより次世代映像に積極的に取り組んできました。

その一環として、2018年3月、メ〜テレは地上波の民放テレビ局として他に先駆けて8Kカムコーダーを導入し、超高解像度の8K映像を活用した様々な映像制作を行っています。

このような中、メ〜テレ主催の恒例イベント「メ〜テレ秋まつり 2018」では、8K映像を使った2つの先進的なトライアルを実施します。

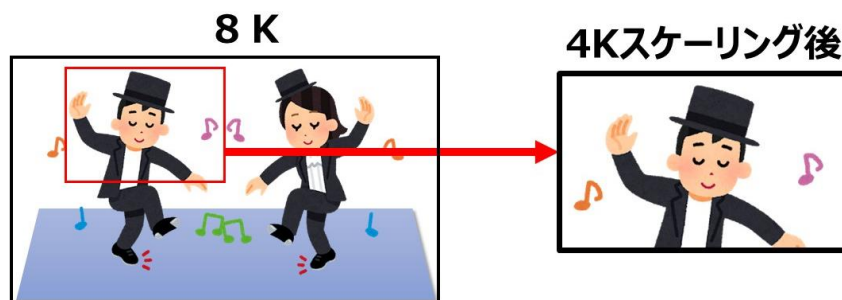
### 1. 8K から 4K へのライブ切り出しによる映像制作

高画質な映像から任意の範囲を切り出し、スケーリングする技術を ROI（Region of Interest）と呼びます。今年の秋まつりでは、8Kカメラで撮影した映像から任意の領域を切り出し4Kにスケーリングする8K ROIをライブで実施します。

#### 【技術的なポイント】

##### Region of Interest

Region of Interest(ROI)とは、画像の中で注目された特定の領域のことを指します。今回は8Kカムコーダーで撮影した映像からリアルタイムにROIの切り出しを行うことで、自由なカメラワークでの4K映像を作成します。8K映像からの切り出しならば、切り出された映像も十分な解像度を持つため、ROIによる映像制作は効果的な8K映像活用手法の1つであると考えられます。ROIはMulti Media Scan Converter MC-2086（アストロデザイン）を用いて行います。



8K ROI イメージ図（8Kの赤枠部分を切り出し4Kにスケーリング）

## 2. 8K 伝送実験

8K 映像はその高精細な画質を持つ反面、莫大な情報量を持つため、その伝送路をどう確立するかが課題の一つとなっています。今回はその方法の一つとして 8K 映像をエンコーダーで圧縮し FPU（無線映像伝送装置）を使って伝送、さらにその映像を MMT 形式に変換する事で将来の 5G を想定した高速なネットワークでの伝送も行います。これら 2 つの「8K 映像伝送」を公開デモンストレーションとして実施します。



8K 伝送実験概略図

DVB-ASI 形式への変換はソシオネクスト製 8K HEVC エンコーダーを用いて行います。また、MMT 形式への変換はターボシステムズ製 Zlive for MMT を用いて行います。



8K 切り出し装置



8K カムコーダー



8K デコーダー

### 【8K 公開デモンストレーションについて】

- 実施場所：メ〜テレ秋まつり 2018 会場 光の広場 「メ〜テレ 8K・VR」ブース
- 実施日時：9月29日(土)・30日(日) 午前10:00～午後6:00
- 機材協力：アストロデザイン株式会社、株式会社ソシオネクスト、ターボシステムズ株式会社

### <メ〜テレ秋まつり 2018 概要>

- タイトル：メ〜テレ秋まつり 2018 <https://www.nagoyatv.com/akimatsuri2018/>
- 開催日：9月29日(土)・30日(日) 午前10:00～午後6:00 両日雨天決行
- 会場：久屋大通公園（エンゼル広場・久屋広場・光の広場）
- 主催：メ〜テレ
- 後援：名古屋市、名古屋商工会議所、一般社団法人 中部経済連合会、朝日新聞社、日刊スポーツ